

安全のために必ずお守りください。

警告

- WH-M776フロントハブはノースショアーに代表されるフリーライドあるいはトライアル走行を対象に設計されていませんので走行状況によりハブ取付軸に亀裂が入り結果、軸が折れて転倒し重傷を負ったり死亡事故につながる恐れがあります。乗車前にハブ取付軸に亀裂が無いかどうか十分確認し不具合を発見した時は使用を中止してください。
- 前車輪の固定方法と固定トルクはそれぞれの前サスペンションフォークによって異なります。前車輪を前サスペンションフォークに取付ける際は必ず前サスペンションフォークの取扱い説明書に示している指示を守ってください。取扱いが適切でないと前車輪が脱落して重傷を負う恐れがあります。
- 乗車前に車輪が固定されていることを確認してください。転倒して大怪我をすることがあります。
- 車輪はクロスカントリー用に設計されています。ダウンヒル用に使われると車輪の変形、あるいは破損により転倒の恐れがあります。
- クイックリリースの使用方法を誤りますと車輪の脱落等により重傷を負うことがあります。クイックリリースの取扱い説明書を十分にお読みください。
- 車輪はディスクブレーキ専用車輪です。リムブレーキには対応しません。
- ディスクブレーキの取扱い説明書も十分にお読みください。
- 製品を取付ける際は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルト、ナット等が緩んだり、製品が破損しますと、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 取扱い説明書をよくお読みになった後、大切に保管してください。

注意

- リムテープは使用しないでください。タイヤの脱着が困難になり、その際タイヤチューブを傷つけることがあり、突然のパンクによる転倒などの恐れがあります。

注意

- シマノ製純正のスポーク、ナット、プラグ、ワッシャーを使用してください。リム、ハブ体を破損する恐れがあります。
- 空気圧は、200kPa/29psi～400kPa/58psiの範囲で使用してください。
- スポークテンション調整の場合はプラグを締め過ぎないようにご注意ください。締めすぎると、リムが破損する恐れがありますので、慎重に作業してください。(認定店に調整を依頼されることをお勧めします)
- パンク修理剤、パンク防止剤はリムを腐食させますので、中性タイプのものでご使用ください。
- 専用工具(TL-FC32)でローター取付けリング脱着時、手がローター外周部に触れないよう注意してください。手を切る恐れがありますので保護手袋を着用してください。
- 専用工具(TL-FC32)をローターに押し付けながら回さないでください。ローターが変形すると、ローターとブレーキパッドが干渉し音鳴りの原因となります。また、ブレーキ力が低下する可能性があります。

使用上の注意

- 車輪の回転が重くなった場合はグリスアップを行ってください。
- ハブの内部には注油は行わないでください。グリスが流れ出します。
- 別売品の専用スポークレンチがあります。
- 初期ブレが出た場合か、使用開始から1,000Km走行を目安に認定店でのスポークテンション調整をお勧めいたします。
- リムの継ぎ目に塗られているエアシール剤が剥がれますので洗浄液や薬品等を使用して車輪を拭かないでください。
- リムのステッカーが剥がれますので洗浄液や薬品等を使用して車輪を拭かないでください。
- 別売りリフレクターがございます。自転車専門店にご相談ください。

モデルナンバー	規格	色
RR-550-WUW SW W/O BRACKET	JIS / CPSC	白
RR-550-WUA SW W/O BRACKET	AS	アンバー
RR-317-WUA SW W/O BRACKET	DIN	アンバー

- 別売りスポークプロテクターがございます。自転車専門店にご相談ください。

CP-WH14	CS-M760 (11-34T, 12-34T), CS-M970
CP-WH15	CS-M760 (11-32T), CS-M770

- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。

ご使用方法



機能を十分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

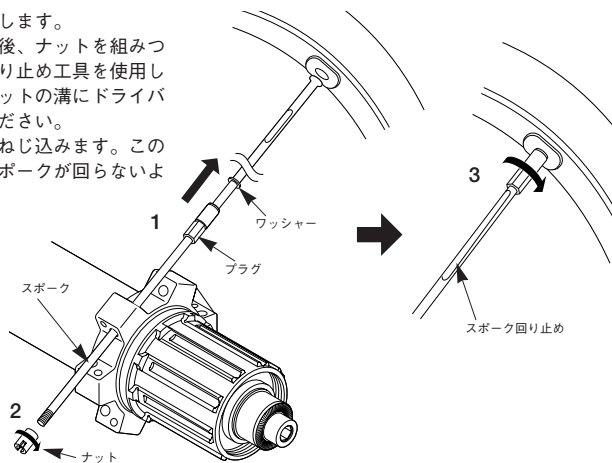
チェーン	CN-7701 / CN-HG93 / CN-HG73
カセットスプロケット	CS-M770 / CS-M970
ローター	SM-RT78 / SM-RT97

仕様

段数	9	リムサイズ	26"
スポーク数	24	対応タイヤサイズ	26 × 1.95 ~ 2.5
リム幅	26.4 mm	対応ブレーキ	ディスクブレーキ

スポークの交換

1. スポークに、ワッシャー、プラグを通します。
2. ハブフランジの穴にスポークを通した後、ナットを組みつけます。組みつける時にはスポーク回り止め工具を使用してスポークが回らないように固定しナットの溝にドライバー等を使用してナットをねじ込んでください。
3. プラグをリム側のねじ穴へ時計回りにねじ込みます。このときスポーク回り止めを使用して、スポークが回らないようにしてください。



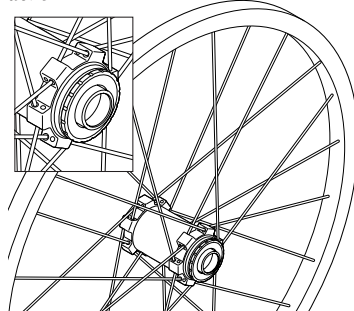
ご注意：

- ワッシャーを忘れるとスポークテンションの調整ができなくなりますので必ずワッシャーを入れてください。
- ナットはねじ山の最後まで締め込んでください。

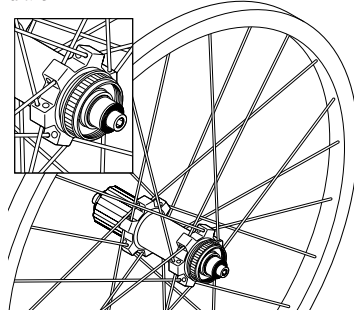
スポークの編み方

図のように編んでください。

前用



後用

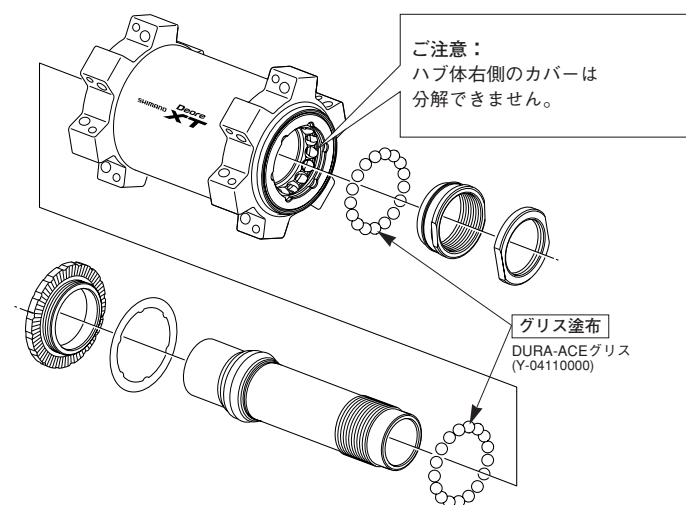


スポークテンション値			
前用		後用	
右側	左側	右(ギア)側	左側
600 - 1000 N (60 - 100 kgf)	900 - 1350 N (90 - 135 kgf)	900 - 1350 N (90 - 135 kgf)	600 - 1000 N (60 - 100 kgf)

* この数値は目安です。

メンテナンス

図のように分解できます。定期的に各部のグリスアップをしてください。

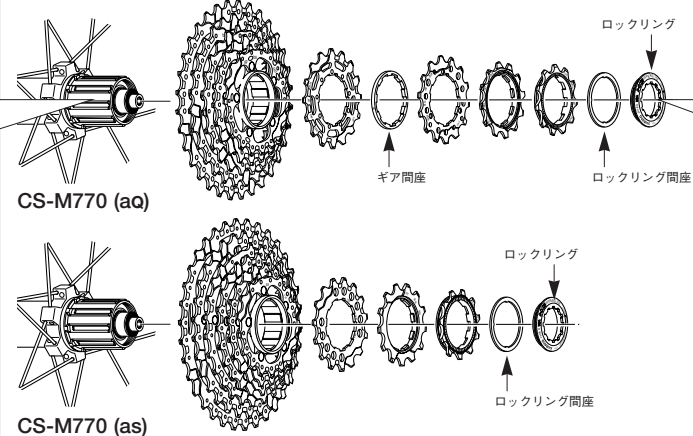
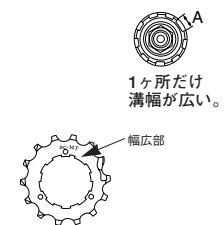


ご注意：
ハブ体右側のカバーは分解できません。

グリス塗布
DURA-ACE グリス
(Y-04110000)

HGギアの取付け

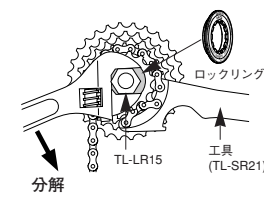
各ギアとも刻印のある面をトップ側にし、フリーホイール部のA部(溝幅が広いところ)とギアの凸部の広いところをあわせてセットしてください。



HGギアの取付けは専用工具(TL-LR15)でロックリングを締め付けます。

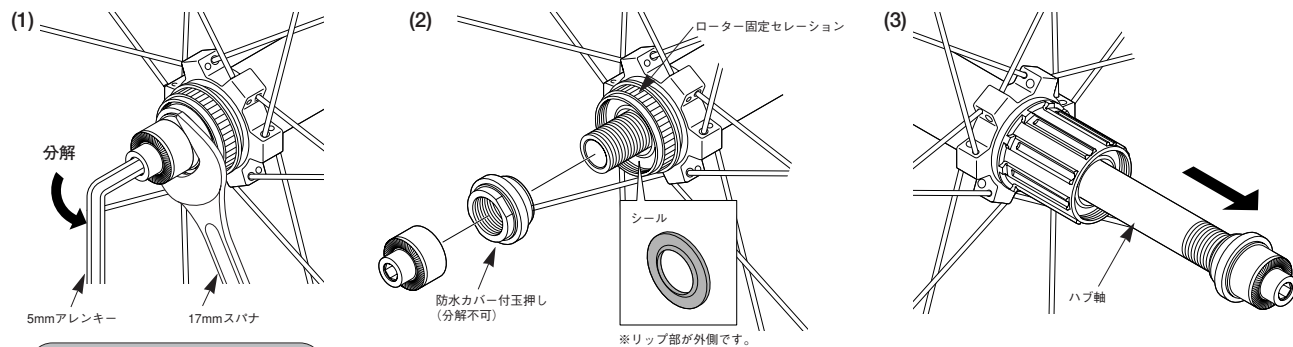
締め付けトルク：
30 - 50 N・m {300 - 500 kgf・cm}

HGギアの交換は専用工具(TL-LR15)とTL-SR21でロックリングを取り外します。



フリーホイール部の交換

- 最初に図の手順でハブ軸を抜き取ってください。フリーホイール部側のダブルロック部は分解できません。



左側締め付けトルク：
15 - 20 N・m {150 - 200 kgf・cm}

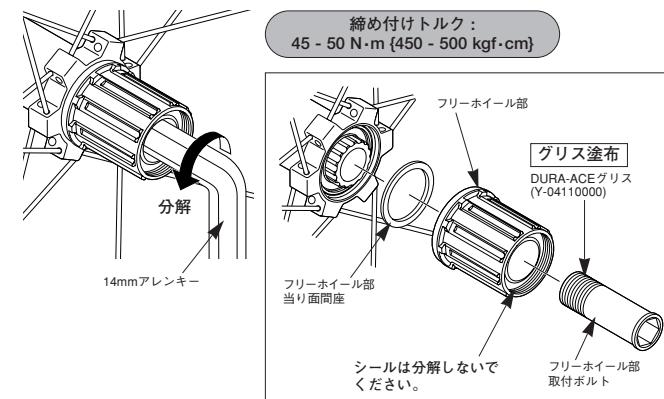
ご注意：

- シール部の脱着は変形に十分気をつけて慎重に行ってください。再組立時にはシールの表裏を確認し、奥の当りまで組みつけてください。
- 玉押しにかしめている防水カバーは分解しないでください。

- ハブ軸を抜き取った後、フリーホイール部内のフリーホイール部取付ボルトを取り外し、フリーホイール部を交換してください。

ご注意：

- フリーホイール部交換時はフリーホイール部取付けボルトもあわせて交換してください。ゆるみやかじりつきの原因になりますので、フリーホイール部取付けボルトのねじ部には必ずグリスを塗布してください。フリーホイール部の分解は、トラブルの原因となりますので行わないでください。



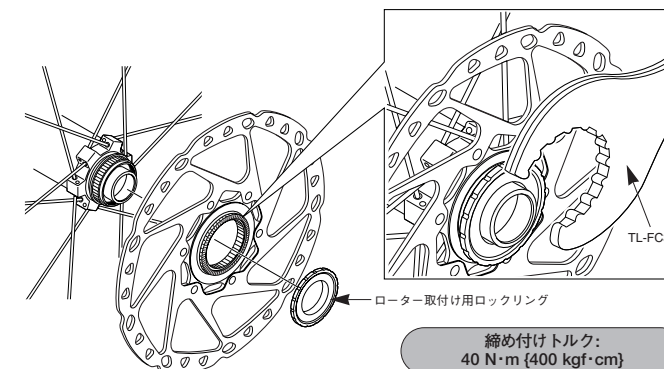
締め付けトルク：
45 - 50 N・m {450 - 500 kgf・cm}

グリス塗布
DURA-ACE グリス
(Y-04110000)

ローターの取付け

注意

専用工具(TL-FC32)でローター取付けリング脱着時、手がローター外周部に触れないよう注意してください。手を切る恐れがありますので保護手袋を着用してください。



締め付けトルク：
40 N・m {400 kgf・cm}

製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961

株式会社 シマノ
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577